

# 学術政策セミナー -大学のこれからを考える-

## 第7回 「社会から共感を得る大学となるために」

2017年7月11日(火) 13時30分-15時30分

大阪大学吹田キャンパス サイバーメディアcommons (サイバーメディアセンター本館1階)

2004年4月に国立大学が法人化してから、十数年が経過しました。法人化にあたり、国立大学には、財政的な面において国からの自律的な運営が求められ、ガバナンスという視点からも役員や経営協議会委員に学外者の参画を促し、学長中心に大学が運営されることが期待されてきました。更に、国立大学内の改革と併せて、社会との関係も変化が生じています。2015年に出された「国立大学経営力戦略」では、「国立大学が、社会変革のエンジンとして「知の創出機能」を最大化」していくことなど、より一層社会とのかかわりも求められるようになり、社会のステークホルダーと共に課題を解決することが期待されています。

本セミナーでは、【話題提供1】において上記のような大学が置かれた現状について、参加者との問題共有を行い、【話題提供2】では、社会のステークホルダーから「共感」や「信頼」を得るためにどうすればよいかを考えるヒントとして、公益性の高い組織・仕組みへの寄附について話題提供を頂きます。

その上で、「社会から共感を得る大学」の役割を考え、参加者一人一人がそのためにどのようなことをすべきかについて議論を行います。

### 対象

本セミナーは大阪大学の教職員を対象として企画しておりますが、他大学や官公庁等の皆様にもご参加いただけます。また、大阪大学職員研修としてもご参加いただけます。

### プログラム

|       |       |                                     |
|-------|-------|-------------------------------------|
| 13:30 | 開会挨拶  | 三成 賢次(大阪大学理事・副学長)                   |
| 13:35 | 話題提供1 | 小林 傳司(大阪大学理事・副学長)                   |
| 14:05 | 話題提供2 | 岸本 幸子 氏<br>(公益財団法人パブリックリソース財団 専務理事) |
| 14:45 | 休憩    |                                     |
| 14:55 | 全体討論  |                                     |
| 15:30 | 閉会    |                                     |

### 参加申込

- ・本学事務職員(職員研修として参加)の場合: 所属部局等の事務担当にご確認ください。
  - ・上記以外の場合: <http://osku.jp/r0734> から直接お申し込みください。
- ※定員(40名)に達し次第、受付を終了します。

### お問合せ

大阪大学経営企画オフィスURA部門(担当:福島)

メール: [seminar@lserp.osaka-u.ac.jp](mailto:seminar@lserp.osaka-u.ac.jp)

ウェブサイト: <http://www.ura.osaka-u.ac.jp/thinkuniversity/20170609.html>

主催: 大阪大学経営企画オフィスURA部門

共催: 公共圏における科学技術・教育研究拠点(STIPS)

